

## 不適合情報

2023年5月26日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	$\beta$ ・ $\gamma$ 線用警報付きポケット線量計の年次点検において、 $\gamma$ 線照射時の指示値が判定基準を逸脱(1台)していることを確認した。当該線量計の使用を禁止。なお、前回点検以降の使用実績を調査し、使用者の影響評価を実施。	2023/05/24	
2	5号機	純水移送ポンプ(D)が自動停止したことを確認した。調査の結果、モータが運転中の他のポンプより高温で、小容量電源盤が通電状態で故障表示が点灯していることから、遮断器が動作し自動停止したものと推定。当該ポンプの電源を停止。当該事象の原因を調査し修理。なお、ポンプ(A)を起動し2台運転を確保できることから、系統機能に影響なし。	2023/05/20	
3	5号機	大湊側ディーゼル駆動消火ポンプ(A)軸受部からの水の漏えいにもなうパッキン増締め後の確認運転において、漏えい量が増加したことを確認した。消火ポンプ(A)を停止。当該パッキンを交換。なお、ディーゼル駆動消火ポンプ(B)、電動駆動消火ポンプ(A)(B)に異常がないことから、系統機能に影響なし。	2023/05/22	
4	7号機	制御棒駆動機構ボールチェッキ弁の漏えい検査において、管理値を超えるシートパスを確認した。当該駆動機構を点検・修理。なお、プラント停止中のため、機能に影響なし。	2023/05/18	
5	7号機	核計装系モニタの記録計点検において、記録用紙収納ホルダーを取り外したところ、固定用の爪が破損したことを確認した。当該ホルダーを交換。	2023/05/17	
6	7号機	設備状況改善のための現場確認において、原子炉起動前までに改修が必要な不具合(接地線の脱落、電線管・端子箱の腐食、窒素ガス圧力調整弁ゲージの脱落など)8件を確認した。当該不具合を修理。	2023/05/24	
7	7号機	設備状況改善のための現場確認において、燃料装荷前までに改修が必要な不具合(配管・配管サポート・架台・弁・フランジ・油タンク・筐体・ボルトナットなどの腐食)119件を確認した。当該不具合を修理。	2023/05/24	
8	7号機	設備状況改善のための現場確認において、次回定期検査までに改修が必要な不具合(貫通部の発錆、耐火材脱落、配管の発錆および塗装の剥離など)3件を確認した。当該不具合を修理。	2023/05/24	